

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひなたの家

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 12 月 23 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	会議は年6回開催しているが、参加委員が少なく、ホームの報告会になっているので、参加委員を増やし、会議の内容や議題を検討し、運営推進会議が、新鮮で充実した会議になるように努力していく。	地域で活動している有識者や知見者、複数の民生委員、薬剤師等に要請し、会議に参加して貰い、ホーム運営や業務改善に反映し、参加者にとっても知識や情報を得て、社会貢献や地域との信頼関係に活かせるように取り組んでいく。	12ヶ月
2	37	災害対策対策	夜間夜勤者2名で18名の利用者を、全員安全に救出することの難しさを実感し、避難誘導の方法や避難場所で非番の職員や、地域住民が見守りを支援できる体制を確保して行く。また、通報装置や消火器の使い方を確認し、いざという時に冷静に対応できるように取り組んでいく。	日常的に職員間で避難誘導訓練を実施し、目標タイムをクリアできるまで挑戦し、夜間、夜勤者が自信をもって、利用者を安全に避難場所に誘導できる体制を構築させていく。また、利用者が食べられる非常食を用意しておく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。